つづく つながる 夢を育てる学び舎
国立二小だより
令和８年(2026 年)10 月 30 日
国立市立国立第二小学校
校長　内田　辰彦

縁の下の力持ち

主幹教諭　佐藤　幸浩

「大人の皆さんもしっかりと水分補給をしましょう。」

そんな放送担当の先生の声が響く、暑い日差しを感じる１日。今年の運動会は、10 月 17 日（土）好天の中、実施することができました。

９月に続いた雨で思うように練習ができない時期もありましたが、どの学年も一生懸命練習に取り組んでいました。笑顔いっぱいのダンス、真剣な表情の短距離走、一人一人の成長を感じる場面が多くありました。たくさんの拍手、応援ありがとうございました。

今回はそんな運動会を支えている、あまり表には出ない５，６年生の係活動を紹介します。

「実行委員」	**運動会の歌のときに、前に立って大きな声を出していた児童です。選手宣誓なども行っています。**
「代表」	**開閉会式の司会等を担当します。計時も担当し記録していきます。スローガンをまとめるのもこの係です。**
「児童」	**低学年のお世話をします。一緒にお手洗いに付き添ってあげることもあります。**
「放送」	**プログラムの紹介原稿を読み上げます。大勢の前での放送は緊張するようです。**
「救護」	**救護テントで待機し、怪我をした児童に付き添います。けがの手当のお手伝いもします。**
「審判」	**短距離走でゴールした児童を誘導します。走順のカードをあげているのもこの係です。児童が左肩につけていた各コースの色のガムテープの準備も担当しています。**
「得点」	**得点の集計や表示、開閉会式での発表も行います。**
「プラカード」	**入場行進の先頭に立って誘導します。保護者の方のリボンもこの係が作成しています。**

（他にも、前日には机や椅子を準備する係もあります。校庭整備で石を拾ったりもします。）

どの係も運動会を成功させるために必要不可欠であり、５年生も６年生もその役割を立派に果たしてくれました。まさに縁の下の力持ちです。低学年のころ、無邪気に走ったり踊ったりしていた子供たちが、こうして頑張っている姿を見ると、表での活躍以上に心にぐっときます。

他にも運動会を陰で支えてくれている方々が大勢います。終了後にテントや椅子の片づけを手伝ってくれた方々、土曜日はスクールゾーンにならない学校の西側道路で登校の見守りをしてくれた方々、看板を綺麗に彩ってくれた用務主事さん、放送で水分補給を促してくれた先生もみんなの健康を守った影の MVP かもしれません。本当にありがとうございました。

普段の学校生活においても、気付かないところで支えてくれている縁の下の力持ちがたくさんいます。そういった方々の動きに気付き、感謝を忘れないこと。これからも大切にしていきます。





全ての学年のダンスが絵で表現されている看板。運動会に心配のある子も、この看板を見て元気に頑張ってほしい、思い出に残ってほしい、そんな願いが込められているそうです。